

令和7年12月9日
北九州市教育委員会

報道機関各位

教育データサービスの提供企業が受けた不正アクセス被害への対応について

ソフトウェア会社「Edv Future(エデュフューチャー)(株)」(※1)が、第三者から不正アクセスを受けたことにより、同社のソフトウェア「Edv Path(エデュパス)」(※2)を利用している市立中学校2校(以下、学校)において、生徒の個人情報が流出した可能性があることが判明しました。

学校側はソフトウェアの利用を中止しており、今のところ個人情報の流出やそれに伴う被害は確認されていません。

今後、新たな事実が確認された場合など、必要に応じて情報提供させていただきます。

1 経緯

- ・12月2日(火) 業者が第三者からの不正アクセスを確認。
- ・12月3日(水) 業者から教育委員会及び学校へ、不正アクセスの事象と対応について報告。
教育委員会が学校へ状況確認、システム利用停止を指示。
- ・12月8日(月) 学校から保護者へ、業者作成の謝罪・説明等の文書を送付。

2 システムに登録した個人情報

氏名、性別、学校で利用するアカウントに関する情報(メールアドレス、IDなど)

Edv Path 回答データ、利用履歴に関する一部ログ情報

3 現在の対応状況

- ・現在、学校はシステム利用停止中。利用終了も含め、学校で検討中。
- ・業者においては、所轄警察署、個人情報保護委員会、外部セキュリティ専門家と連携して順次、必要なセキュリティ対策を実施。

※1 ソフトウェア会社「Edv Future(エデュフューチャー)」

教育システムソフトウェア会社。経済産業省「探究・校務改革支援補助金2025」事業に登録。

※2 ソフトウェア「Edv Path(エデュパス)」

児童生徒がいくつかの質問に答えることで、自己肯定感や社会性等の心理状態を把握するもの。

<問合せ先>

教育委員会 学校教育課

担当：武藤（課長）、坪井（指導主事）

電話：093-582-2368